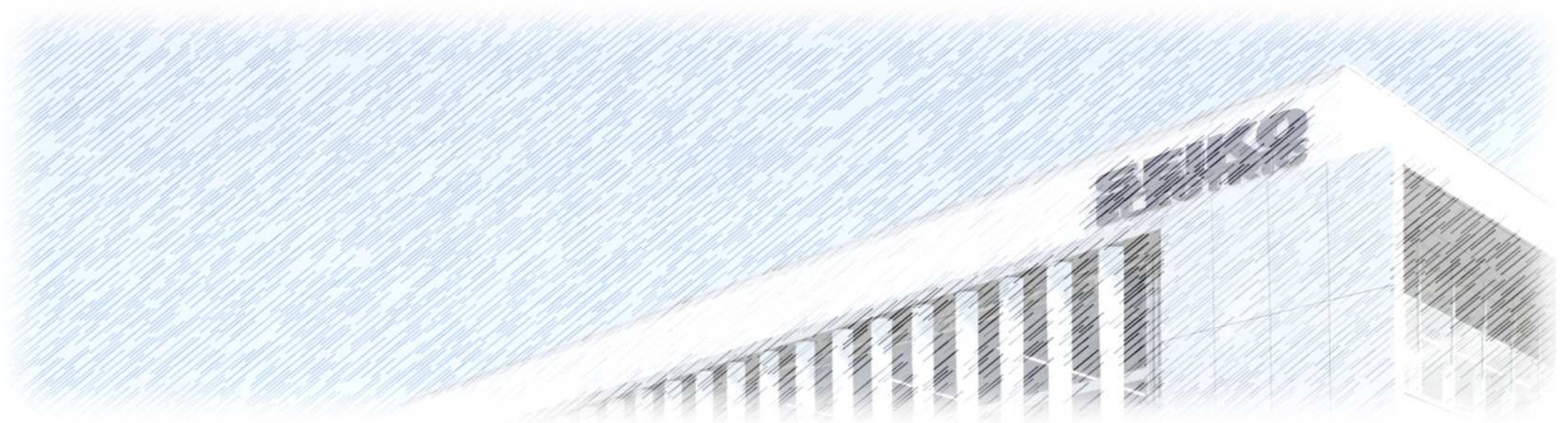




正興電機グループ会社概要および 2023年12月期 第2四半期決算概要

東証プライム 証券コード6653

株式会社 正興電機製作所

目 次

1. 会社概要 基本情報・沿革・事業内容・事業体制
2. 業務内容 電力・環境エネルギー・情報部門・その他
3. 中期経営計画 SEIKO IC2006
4. 2023年12月期 第2四半期決算概要
5. 2023年12月期 業績予想
6. 株主還元 配当予想・株主優待制度
7. トピックス

1. 会社概要

社是：最良の製品・サービスを以て社会に貢献す



代表取締役社長 添田 英俊

1955年福岡市生まれ
2018年より現職



本社

商号

株式会社 正興電機製作所（証券コード6653）

本社

福岡市博多区東光二丁目7番25号

創業

1921年（大正10年）5月（創業102年）

資本金

26億721万7,518円

売上高

連結250億円（2022年12月期）

従業員数

連結990名（2022年12月期末現在）

拠点

福岡本社・古賀事業所・東京支社 国内16か所

国内子会社・関連会社 4社

海外子会社 4社（大連・北京・マレーシア・フィリピン）

海外支店・事務所 2か所（北京・シンガポール）

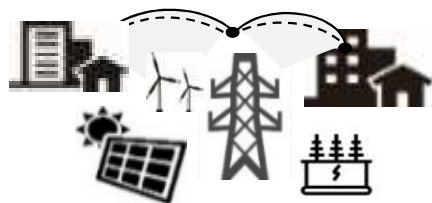
1. 会社概要 【沿革】

創業102年



1. 会社概要 【事業内容】

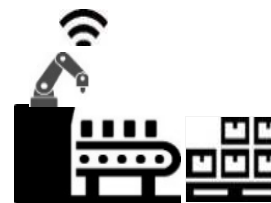
正興グループは、情報と制御の独創技術により
幅広い分野で**社会インフラ**を支えています



電力・エネルギー



公共施設



産業



交通



港湾・銀行

スマート保安ソリューション

カーボンニュートラル

設備の最適運用・
高度化

効率化・
省力化・生産性向上

社会課題解決

再エネ・省エネ

安心・安全

デジタル

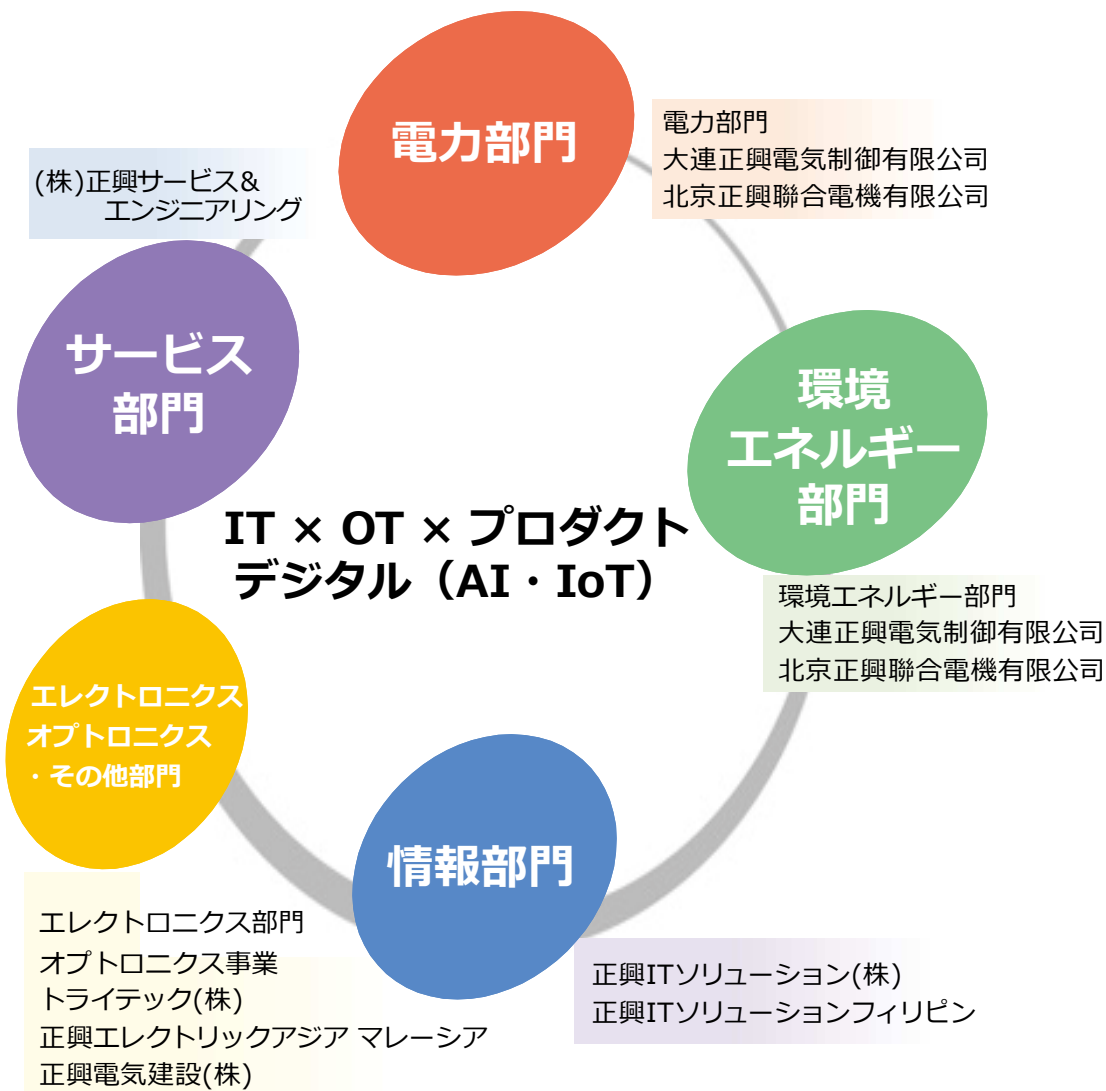
脱炭素

One 正興

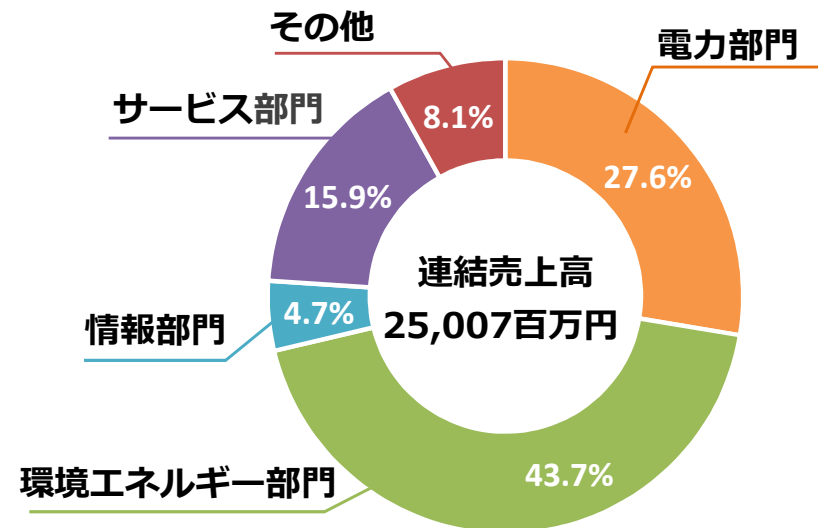
IT（情報）×OT（制御）×プロダクト
最新のデジタル技術（AI・IoT）

1. 会社概要 【正興グループ事業体制】

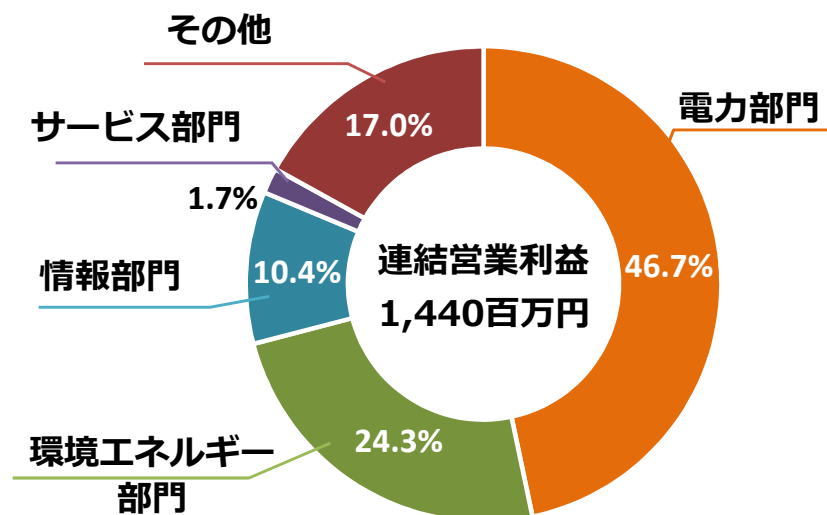
【事業部門】



2022年度売上高（部門構成比率）

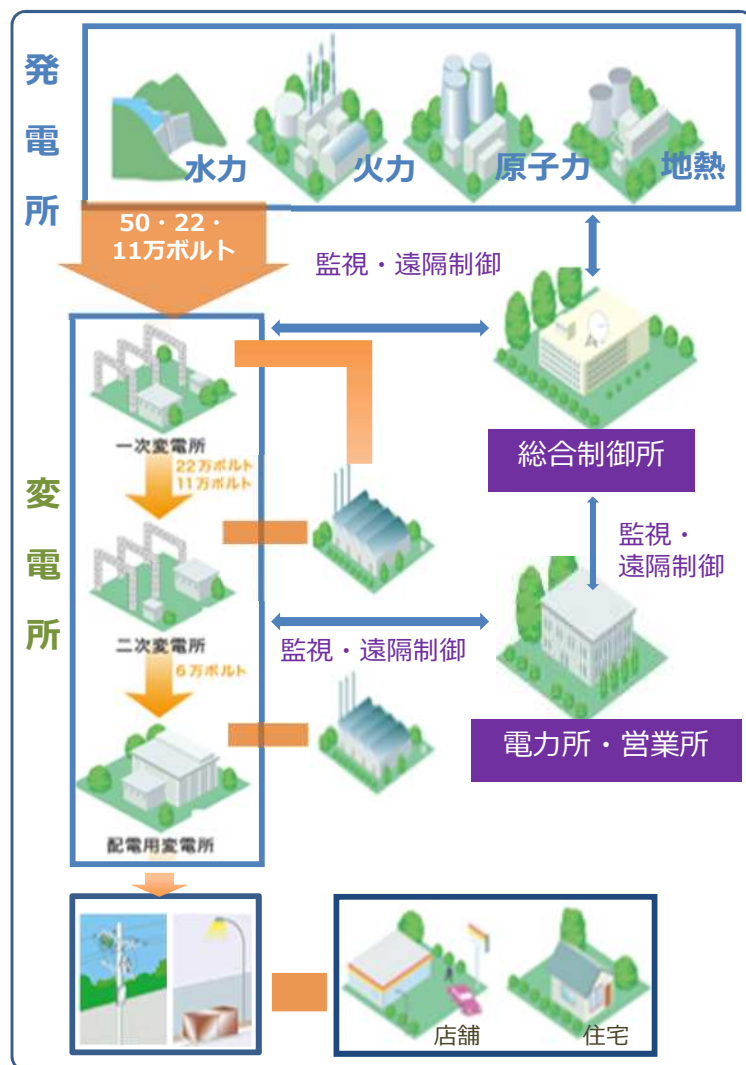


2022年度営業利益（部門構成比率）



2. 事業内容 【電力分野】

先進の制御・デジタル技術で発電・送電・配電設備の 運用・維持管理まで電力の安定供給に貢献



電力監視・制御システム

発電所、変電所、配電線を常時監視
遠隔制御により電力の安定供給をサポート



系統給電制御所システム



総合制御所システム



配電自動化システム

スマート保安ソリューション（プラットフォーム）

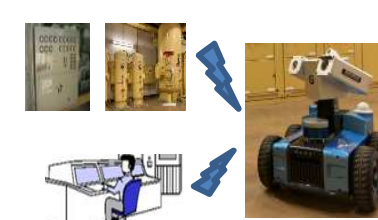
デジタル技術（AI・IoT・スマートグラスなど）を活用した
独自のシステムで業務の効率化・省人化・自動化を実現



遠隔設備監視システム
(IoT・メータ自動読取り)



操作支援システム
(スマートグラス、QR、ICタグ)



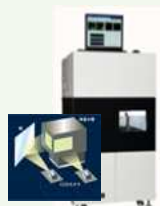
巡視点検ロボット
(AI・ロボット)

2. 事業内容 【環境エネルギー（公共分野）】

安全な水を提供する上下水道施設や社会の物流を支える 高速道路設備の監視制御システムをトータルソリューション

水処理監視制御システム

浄水場監視制御システム



水質監視装置
(生物センサー)



中央監視制御システム

下水処理監視制御システム



中央監視制御システム



バイオガス
発電システム

高速道路向け電気制御システム



トンネル照明
制御装置



受配電・監視システム

小水力発電システム



- ・小水力発電機
- ・発電制御システム



2. 事業内容 【環境エネルギー（産業）部門】

再エネ・脱炭素ソリューションとDXによる業務の効率化・自動化をサポート

企業の脱炭素・省エネ・BCPに貢献

独自のパワエレ技術による再エネソリューション



再生可能エネルギー発電所

電源・監視制御技術で発電設備の安定運用に貢献



DXによる業務の効率化・自動化

スマート保安ソリューションを エネルギー会社・鉄道・産業分野へ展開



スマート保安ソリューション（プラットフォーム）



2. 事業内容 【情報部門】

データセンタを活用した高品質なクラウドサービスを提供

港湾ソリューション（サイバーポート）

デジタル技術による効率化・高度化を実現

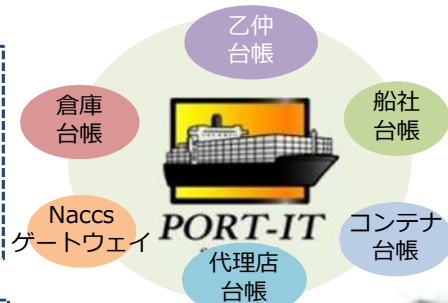
荷役自動AIターミナル

AIによる荷役オペレーションの自動化



ペーパレス化

データ共有によるペーパレス・DX化



コンテナ管理台帳
サービスは
国内トップシェア

データセンター

位置情報ソリューション=GPSトラッカー



ヘルスケアソリューション

健康管理ソリューションで健康経営をサポート



2023
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

健康状態の見える化



- ・健康診断
- ・生活習慣データ

産業医業務支援



- ・保健指導業務
- ・ストレスチェック

ウォーキングイベント



- ・ウェアラブル端末、
健康機器との連携
- ・健康ポイント

Eコマース・教育ソリューション

EC/EDO

イージーオーダー感覚
で独自性が高いECサイト



まなびランド英語学習サービス

「English Discoveries (ED)」
教育機関向けサービス



2. 事業内容 【その他】

オプトロニクス（液晶）

電源のON/OFFで、透明/白濁を瞬時に切替える液晶調光フィルム「SILF」

車載専用調光フィルム（救急車採用）

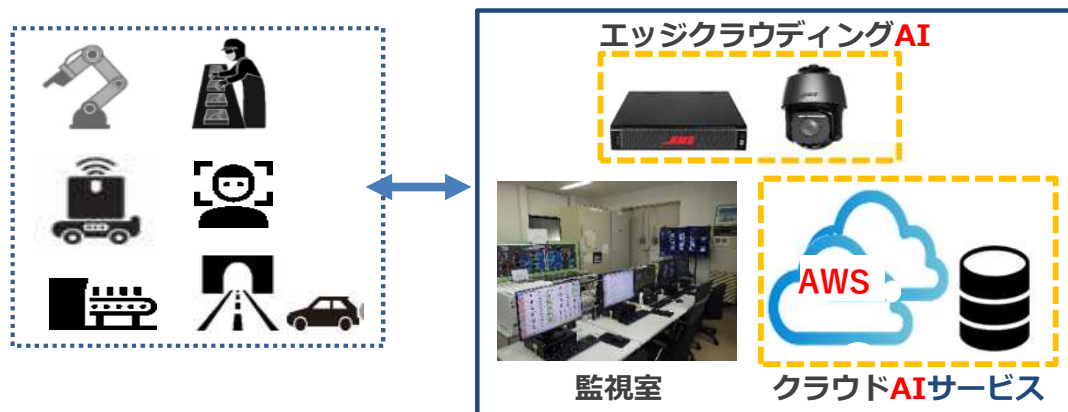


オフィス/ホテルなど



AIクラウドソリューション

独自のAIクラウドプラットフォームにより、
費用を抑えてながら、より高度で迅速な監視を実現

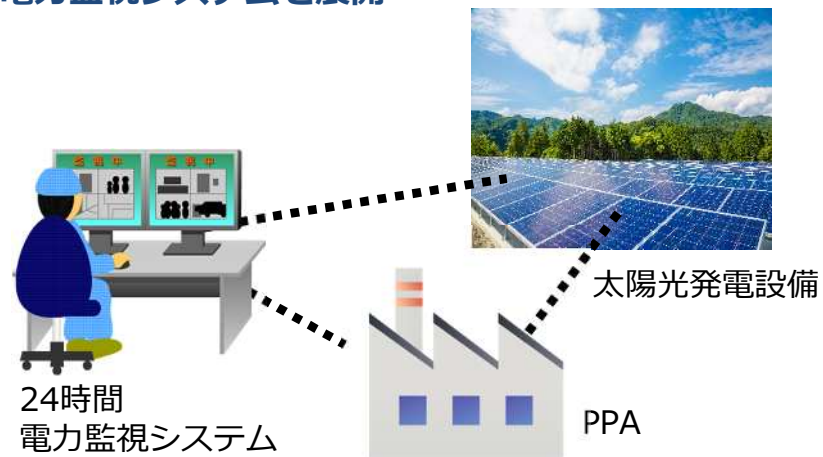


既存の設備監視カメラとAIサーバーの組み合わせ可能

海外（再エネ）

中国市場における再エネソリューション

日系企業向けに太陽光発電設備（PPA含む）、
電力監視システムを展開



5. IC2026 中期経営計画

中期経営計画 SEIKO IC2026 (2022～2026)

基本方針：サステナビリティ経営

企業活動・事業活動を通じた社会課題解決により、
サステナブルな社会の実現に貢献する

重点課題①

デジタルファースト

デジタル技術を活用した社会課題解決

重点課題②

脱炭素社会の実現

カーボンニュートラルへの取り組み

重点課題③

One 正興

グループ総合力の発揮

業績目標 2026年12月

売上高 400億円 営業利益 36億円 営業利益率 9.0%

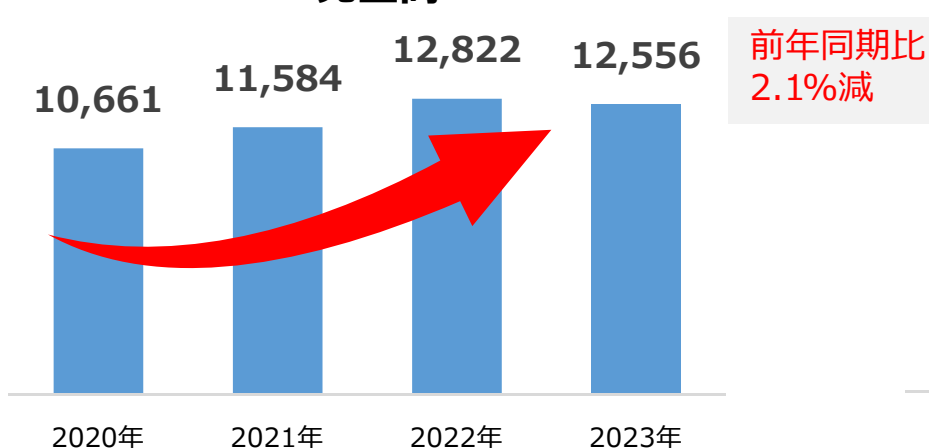
4. 2023年12月期 第2四半期決算概要

環境エネルギー部門が堅調に推移するも、売上高は、サービス部門において、前期に太陽光発電所向け大口案件があったこと等から微減。営業利益については、環境エネルギー部門の売上増加や、電力部門およびその他部門の電子制御機器分野の利益改善により増加。

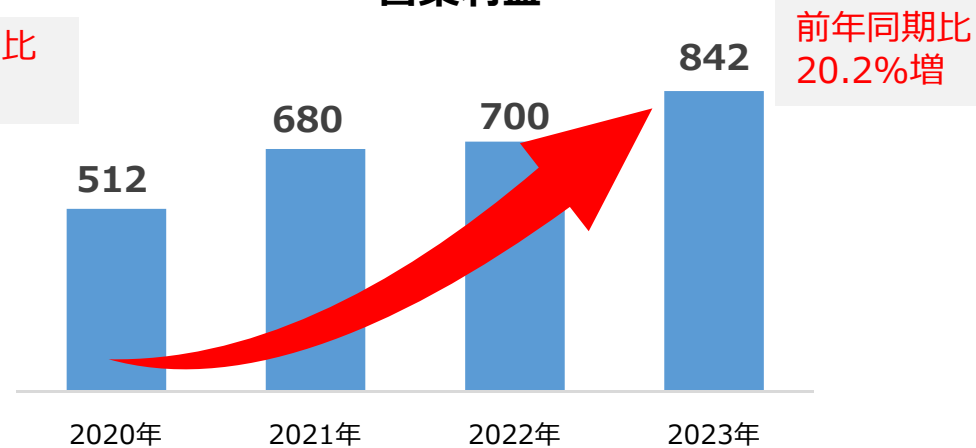
単位：百万円

	2022年 第2四半期 (1～6月)	2023年 第2四半期 (1～6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	12,822	12,556	▲265	▲2.1%
営業利益	700	842	141	20.2%
経常利益	818	948	130	15.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	524	618	93	17.9%

売上高



営業利益



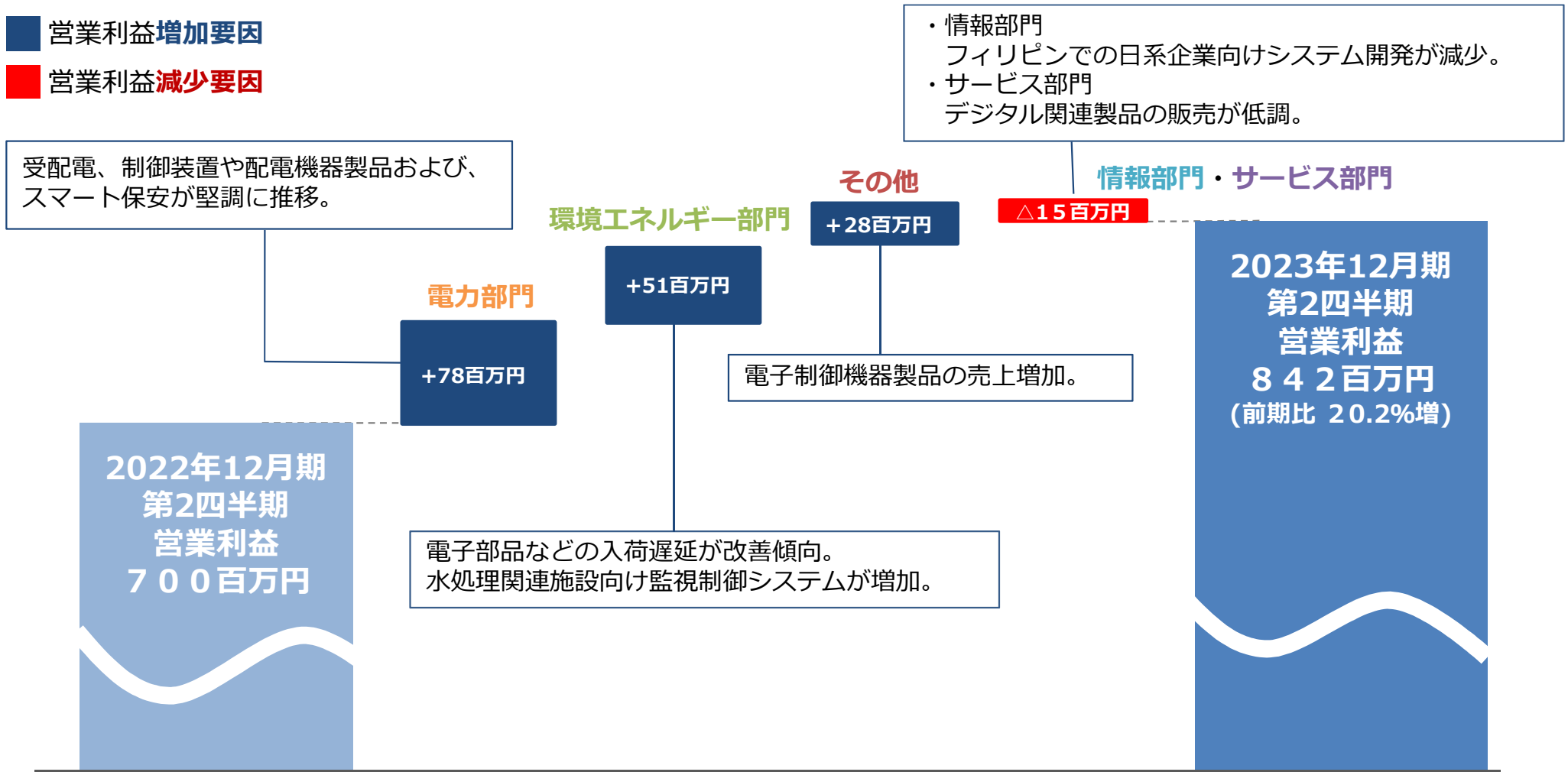
4. 2023年12月期 第2四半期決算概要 ・ ・ 営業利益の増減要因

主力部門である電力部門、環境エネルギー部門が堅調に推移。

その他部門の電子制御機器製品の売上増加も寄与し、対前期で20.2%の増加となる。

■ 営業利益増加要因

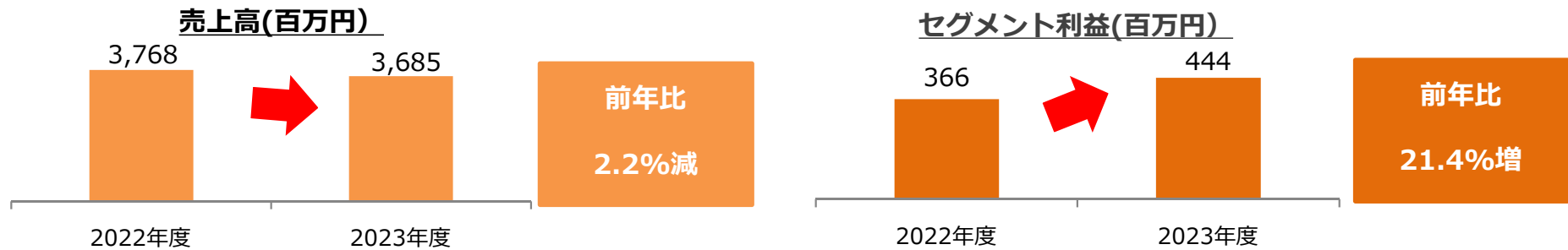
■ 営業利益減少要因



4. 2023年12月期 第2四半期決算概要・セグメント別業績①

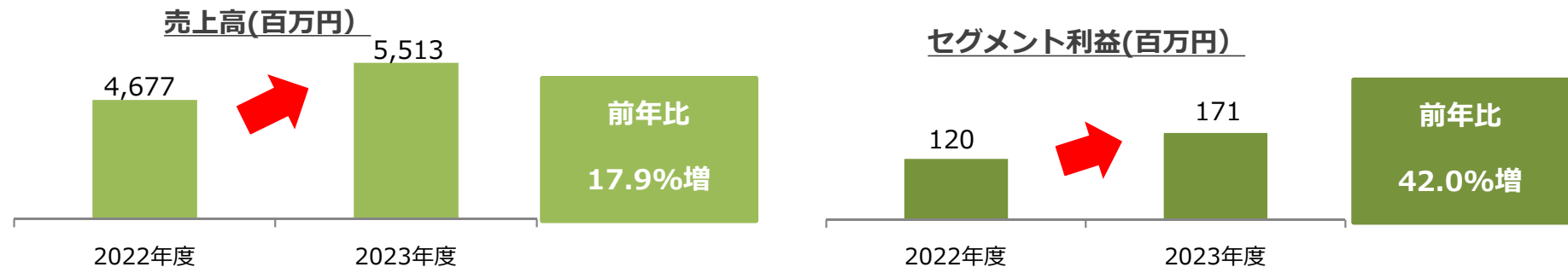
<電力部門>

✓ 発電・変電所向け受配電・制御装置や配電機器製品、ITを活用した現地操作支援や遠隔監視といったスマート保安などの情報制御システムが堅調に推移するも、OT関連の大口案件が減少し売上高は微減。利益は継続した原価低減の取り組み効果により増加。



<環境エネルギー部門>

✓ 中国においては生産の立上りが遅れたものの、国内では電子部品を中心とした部品の入荷遅延が改善傾向にあることや、水処理関連施設向け監視制御システムが増加し増収増益。

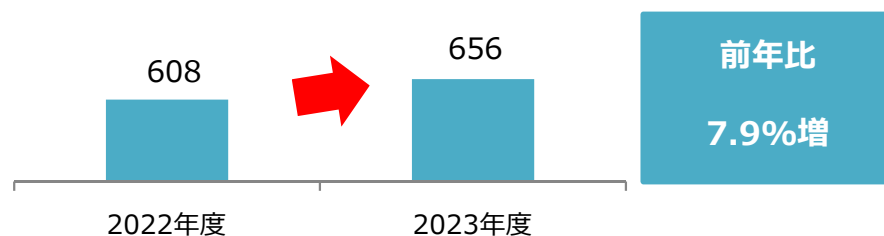


4. 2023年12月期 第2四半期決算概要・セグメント別業績②

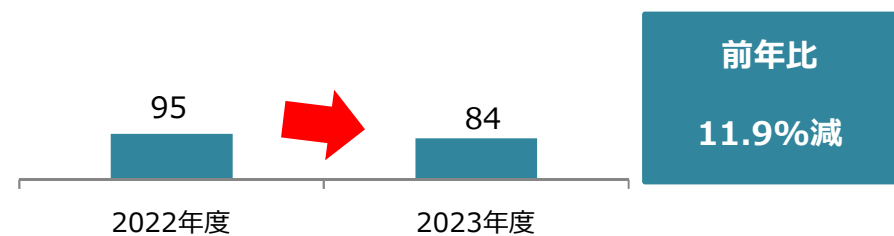
<情報部門>

- ✓ 国内では、港湾分野（サイバーポート）や、ヘルスケア分野の介護認定支援システムなどのサービス事業が堅調に推移し増収。
- ✓ フィリピンでの日系企業向けシステム開発が減少し減益。

売上高(百万円)



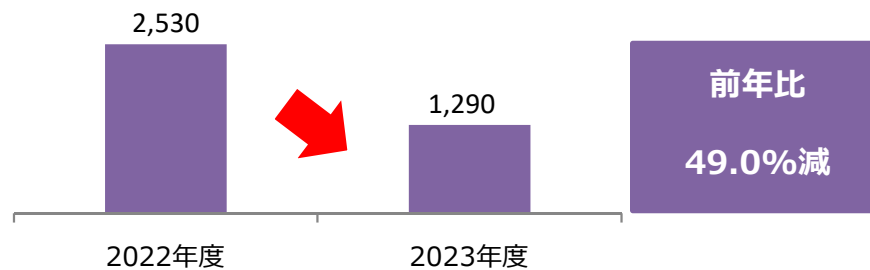
セグメント利益(百万円)



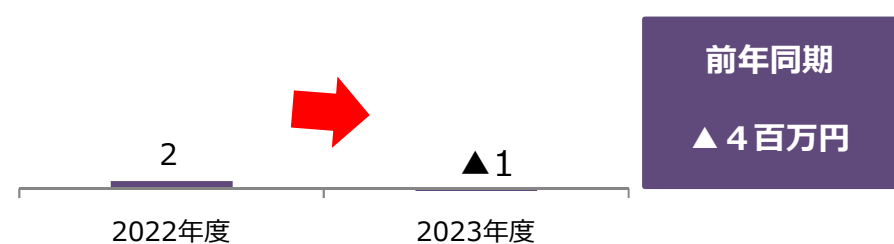
<サービス部門>

- ✓ 太陽光発電所向け大口案件の減少により、対前期では減収。
- ✓ 利益についてはデジタル関連製品の販売が低迷し減益。

売上高(百万円)



セグメント利益(百万円)



4. 2023年12月期 第2四半期決算概要 ・ ・ セグメント別業績③

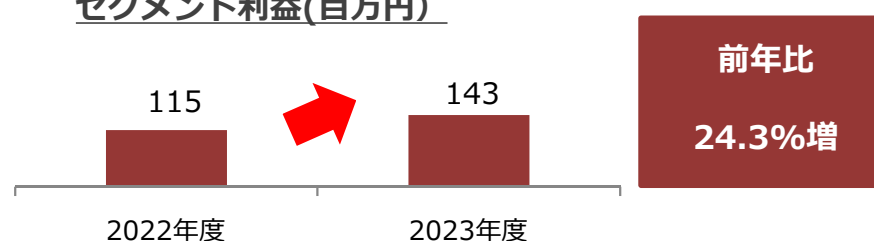
<その他>

- ✓ 国内および海外（マレーシア）での電子制御機器製品の売上増加。
また、発電・変電所向け工事案件が堅調に推移し増収増益。

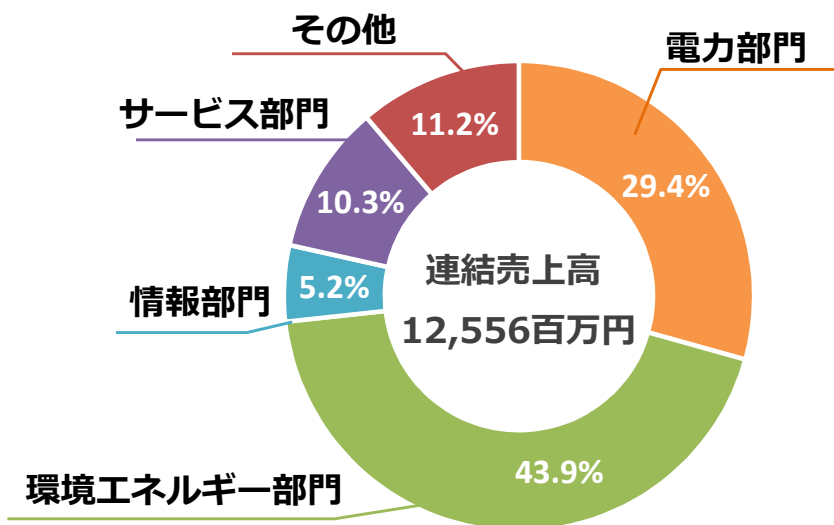
売上高(百万円)



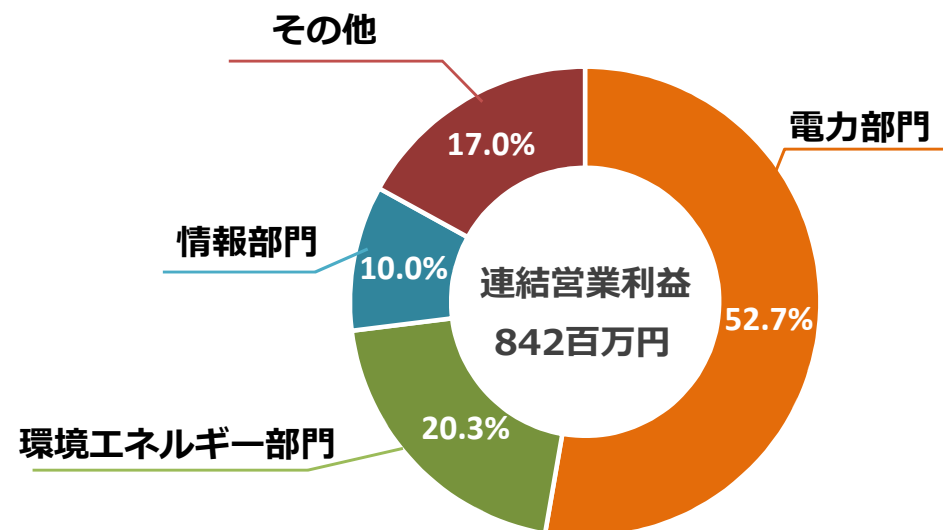
セグメント利益(百万円)



2023年12月期第2四半期売上高（部門構成比率）



2023年12月期第2四半期営業利益（部門構成比率）

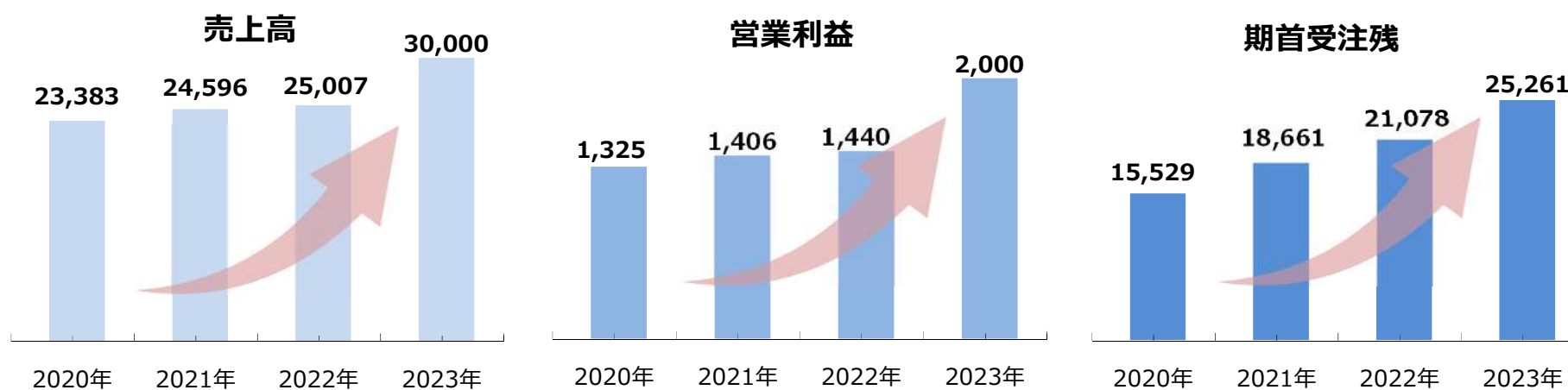


5. 2023年12月期 業績予想

単位：百万円

	2022年 12月期	2023年 12月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	25,007	30,000	4,993	20.0%
営業利益	1,440	2,000	560	38.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,082	1,370	288	26.5%
期首受注残	21,078	25,261	4,183	19.8%

単位：百万円

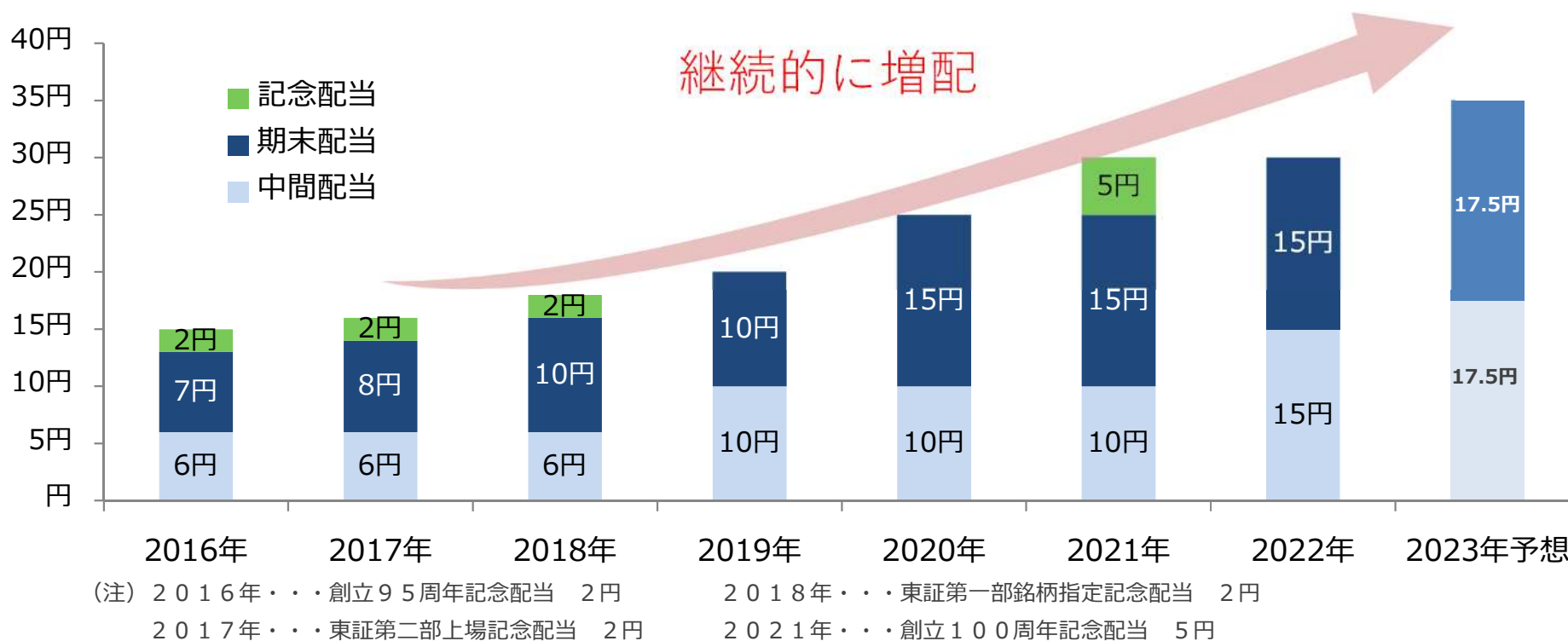


6. 株主還元①

● 配当予想

中間配当金は増配により17.5円。年間配当金についても35円の増配を予定。

	1株当たりの配当金		
	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2022年12月期	1 5 円	1 5 円	3 0 円
2023年12月期	1 7 . 5 円	1 7 . 5 円	3 5 円



6. 株主還元②

●株主優待制度

当社では、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝し、当社株式の保有株式数に応じて、以下のとおり株主優待制度を設けております。

(1)対象となる株主さま

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単位（100株）以上保有の株主さまを対象といたします。

(2)株主優待の内容

以下の基準により、クオ・カードを贈呈いたします。

保有株式数		優待内容	
100株以上	300株未満	クオ・カード	500円分
300株以上	500株未満	クオ・カード	1,000円分
500株以上	1,000株未満	クオ・カード	2,000円分
1,000株以上	10,000株未満	クオ・カード	3,000円分
10,000株以上		クオ・カード	5,000円分



※クオ・カードのデザインは変更される場合があります。

(3)贈呈時期

毎年3月開催の定時株主総会招集ご通知に同封してご送付いたします。

7. トピックス①

●健康経営

ご家族を含めた自発的な健康維持増進活動に対する積極的な支援と組織的な健康づくりの推進で、「社員が生き生きと仕事ができる」企業グループを目指しています。



2023年3月8日、「健康経営優良法人（大規模法人部門）」の上位500法人である「ホワイト500」に認定。
2018年より6年連続で健康経営優良法人（大規模法人部門）の認定を受けています。



【Health-Ledger:ヘルスレジャー】
「生活習慣改善」にもとづく生活習慣病等の発症・重症化予防による、健康経営の実現に向けてた企業向けクラウドアプリケーション

●社会貢献（まちにわプロジェクト福岡）

正興電機グループは、地域、学校、自治体などの地域の皆様とまちの新たな景観づくり、花や緑のある持続可能なまちづくりの推進活動を行います。



7. トピックス②

●「北九州学術研究都市 技術開発交流センター」に産学官連携オフィスを開設



2023年7月、「北九州学術研究都市 技術開発交流センター」に、DX（IoT/AI/ロボット/スマート保安）、GX（自然エネルギー/蓄電システム）に関して、北九州地域の産学官の連携拡大を目的としたオフィスを開設いたしました。

●旅行支援アプリ「JEGO TRIP」日本の戦略的パートナー企業として提携

チャイナ・モバイル・インターナショナルと、日本におけるJegoTripアプリの戦略的パートナーとして覚書を締結しました。



「JegoTrip」は、中国人向けのワンストップの 総合旅行・ライフサービスアプリです。ホテル・航空券・各種交通手段・レジャー体験等の検索・予約・支払い に対応し、新たな情報発信や集客の手段として利用可能なアプリです。

●長岡技術科学大学との共同研究

～カメラで撮影した画像を鮮明化できる技術を開発



カメラによる遠隔監視時に、計器のカバーに外光が映り込み、偏光フィルター等では外光の影響を除去できない劣悪な環境下においても、偏光探査型偏光撮像法と画像処理技術を用いて光の映り込みの軽減および計器文字盤を鮮明化できる技術を開発しました。

(注記)

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。

実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。